



2023年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年11月8日

上場会社名 株式会社ツガミ 上場取引所 東
 コード番号 6101 URL <https://www.tsugami.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 百谷 淳一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 山口 智弘 TEL 03-3808-1711
 四半期報告書提出予定日 2022年11月8日 配当支払開始予定日 2022年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	47,965	△2.5	8,604	△20.4	8,786	△18.0	5,850	△18.9	4,270	△21.6	8,618	6.6
2022年3月期第2四半期	49,176	85.9	10,808	260.8	10,716	254.4	7,214	273.4	5,445	325.5	8,084	169.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	88.31	86.95
2022年3月期第2四半期	108.80	106.52

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	111,587	64,083	50,202	45.0(57.4)
2022年3月期	103,761	57,840	45,580	43.9(55.7)

(参考) ()内は、資本合計(親会社の所有者に帰属する持分+非支配持分)の比率であります。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	18.00	—	22.00	40.00
2023年3月期	—	22.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	22.00	44.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,000	2.0	17,000	△9.9	8,400	△11.5	173.91

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	50,000,000株	2022年3月期	50,000,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	1,554,099株	2022年3月期	1,603,995株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	48,359,914株	2022年3月期2Q	50,049,221株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述について）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
3. 補足説明資料	12
(1) 海外売上収益	12
(2) 連結販売実績	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、中国市場において調整が長引いたことなどから、売上収益が47,965百万円（前年同期比2.5%減）、営業利益が8,604百万円（同20.4%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益が4,270百万円（同21.6%減）となりましたが、高水準の収益構造を維持しております。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

- ① 日本につきましては、売上収益は17,235百万円（前年同期比1.5%減）、セグメント利益は519百万円（前年同期比63.4%減）となりました。
- ② 中国につきましては、売上収益は43,834百万円（同8.1%増）、セグメント利益は7,856百万円（前年同期比12.7%減）となりました。
- ③ インドにつきましては、売上収益は2,162百万円（同86.6%増）、セグメント利益は1百万円（前年同期はセグメント利益0百万円）となりました。
- ④ 韓国につきましては、売上収益は729百万円（同36.7%減）、セグメント利益は23百万円（前年同期比85.8%減）となりました。
- ⑤ その他につきましては、売上収益は511百万円（同59.3%増）、セグメント利益は62百万円（前年同期はセグメント損失11百万円）となりました。

セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ7,826百万円増加し、111,587百万円となりました。

これは主に、棚卸資産が6,966百万円、有形固定資産が571百万円増加したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,583百万円増加し、47,503百万円となりました。

これは主に、借入金が1,690百万円、繰延税金負債が353百万円、営業債務及びその他の債務が219百万円、未払法人所得税等が207百万円増加した一方、契約負債が1,337百万円減少したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における資本合計は、前連結会計年度末に比べ6,242百万円増加し、64,083百万円となりました。

これは主に、その他の資本の構成要素が1,973百万円、利益剰余金が2,757百万円、非支配持分が1,621百万円増加した一方、資本剰余金が200百万円減少したことによるものです。その他の資本の構成要素増加の内訳は、在外営業活動体の換算差額の2,005百万円増加、その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の31百万円減少であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ、167百万円減少し、18,677百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、117百万円の増加となりました。

これは主に、税引前四半期利益8,786百万円、営業債権及びその他の債権の減少1,088百万円、法人所得税の還付437百万円により資金が増加した一方、棚卸資産の増加5,688百万円（連結財政状態計算書の増加6,966百万円 為替換算調整等△1,278百万円 計5,688百万円）、契約負債の減少1,514百万円、法人所得税の支払3,069百万円により資金が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、504百万円の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の取得436百万円により資金が減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、758百万円の減少となりました。

これは主に、短期借入金の増加1,820百万円により資金が増加した一方、配当金の支払1,064百万円、非支配株主への配当金の支払753百万円、自己株式の取得621百万円により資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期の連結業績予想は、依然堅調であり売上収益については既往ピークの予想ではありますが、為替等の要因もあり、利益面は若干下方修正とします。詳細につきましては、本日付け「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	18,844	18,677
営業債権及びその他の債権	27,614	27,511
その他の金融資産	30	30
棚卸資産	32,618	39,585
その他の流動資産	2,928	3,143
流動資産合計	82,036	88,947
非流動資産		
有形固定資産	14,191	14,762
使用権資産	1,915	2,091
無形資産	903	758
退職給付に係る資産	64	59
その他の金融資産	4,130	4,138
繰延税金資産	308	600
その他の非流動資産	210	228
非流動資産合計	21,724	22,639
資産合計	103,761	111,587

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	22,234	22,453
借入金	13,313	15,004
その他の金融負債	170	206
未払法人所得税等	1,390	1,597
引当金	585	613
契約負債	4,421	3,084
その他の流動負債	757	1,052
流動負債合計	42,873	44,012
非流動負債		
その他の金融負債	106	156
退職給付に係る負債	924	945
引当金	5	5
繰延税金負債	1,460	1,813
その他の非流動負債	550	571
非流動負債合計	3,046	3,491
負債合計	45,920	47,503
資本		
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	3,222	3,022
自己株式	△2,040	△1,948
その他の資本の構成要素	6,256	8,230
利益剰余金	25,795	28,552
親会社の所有者に帰属する持分合計	45,580	50,202
非支配持分	12,260	13,881
資本合計	57,840	64,083
負債及び資本合計	103,761	111,587

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上収益	49,176	47,965
売上原価	△33,665	△34,479
売上総利益	15,511	13,485
販売費及び一般管理費	△4,963	△5,615
その他の収益	2,359	783
その他の費用	△2,099	△49
営業利益	10,808	8,604
金融収益	168	301
金融費用	△260	△120
税引前四半期利益	10,716	8,786
法人所得税費用	△3,501	△2,936
四半期利益	7,214	5,850
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	5,445	4,270
非支配持分	1,769	1,579
四半期利益	7,214	5,850
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	108.80	88.31
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	106.52	86.95

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期利益	7,214	5,850
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△17	△31
確定給付制度の再測定	—	—
純損益に振り替えられることのない項目合計	△17	△31
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	887	2,800
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	887	2,800
その他の包括利益合計	869	2,768
四半期包括利益	8,084	8,618
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	6,043	6,244
非支配持分	2,041	2,374
四半期包括利益	8,084	8,618

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産
2021年4月1日時点の残高	12,345	3,332	△4,371	478	2,081
四半期利益					
その他の包括利益				615	△17
四半期包括利益合計	—	—	—	615	△17
自己株式の取得			△3,046		
自己株式の処分		△113	288		
配当金					
株式報酬取引による増減		3			
所有者との取引額合計	—	△109	△2,757	—	—
2021年9月30日時点の残高	12,345	3,222	△7,129	1,094	2,063

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計			
	確定給付制 度の再測定	合計					
2021年4月1日時点の残高	—	2,560	24,362	38,229	8,607	46,836	
四半期利益		—	5,445	5,445	1,769	7,214	
その他の包括利益		598		598	271	869	
四半期包括利益合計	—	598	5,445	6,043	2,041	8,084	
自己株式の取得		—		△3,046		△3,046	
自己株式の処分		—	△113	61		61	
配当金		—	△712	△712	△389	△1,102	
株式報酬取引による増減		—		3		3	
所有者との取引額合計	—	—	△826	△3,693	△389	△4,083	
2021年9月30日時点の残高	—	3,158	28,981	40,578	10,258	50,837	

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産
2022年4月1日時点の残高	12,345	3,222	△2,040	4,383	1,872
四半期利益					
その他の包括利益				2,005	△31
四半期包括利益合計	—	—	—	2,005	△31
自己株式の取得			△620		
自己株式の処分		△200	711		
配当金					
所有者との取引額合計	—	△200	91	—	—
2022年9月30日時点の残高	12,345	3,022	△1,948	6,389	1,840

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計			
	確定給付制 度の再測定	合計					
2022年4月1日時点の残高	—	6,256	25,795	45,580	12,260	57,840	
四半期利益		—	4,270	4,270	1,579	5,850	
その他の包括利益		1,973		1,973	794	2,768	
四半期包括利益合計	—	1,973	4,270	6,244	2,374	8,618	
自己株式の取得		—		△620		△620	
自己株式の処分		—	△448	62		62	
配当金		—	△1,064	△1,064	△753	△1,817	
所有者との取引額合計	—	—	△1,513	△1,622	△753	△2,375	
2022年9月30日時点の残高	—	8,230	28,552	50,202	13,881	64,083	

（4）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	10,716	8,786
減価償却費及び償却費	847	1,048
減損損失	182	—
災害損失	1,887	—
金融収益	△168	△201
金融費用	55	66
固定資産除却損	13	8
補助金収入	△428	△720
受取保険金	△1,890	△3
棚卸資産の増減額（△は増加）	△5,100	△5,688
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	△2,099	1,088
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	5,701	△782
契約負債の増減額（△は減少）	△821	△1,514
退職給付に係る資産及び負債の増減額	29	26
引当金の増減額（△は減少）	121	△1
その他	56	△210
小計	9,104	1,902
利息及び配当金の受取額	211	190
利息の支払額	△55	△66
補助金の受取額	428	720
保険金の受取額	787	3
法人所得税の支払額	△2,589	△3,069
法人所得税の還付額	6	437
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,893	117
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20	△20
定期預金の払戻による収入	20	20
有形固定資産の取得による支出	△714	△436
有形固定資産の売却による収入	0	3
無形資産の取得による支出	△13	△9
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
出資金の払込による支出	—	△56
その他	△2	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△731	△504
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	537	1,820
自己株式の売却による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△3,049	△621
配当金の支払額	△712	△1,064
非支配株主への配当金の支払額	△389	△753
リース負債の返済による支出	△116	△140
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,730	△758
現金及び現金同等物に係る換算差額	286	978
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	3,718	△167
現金及び現金同等物の期首残高	17,207	18,844
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,925	18,677

（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

（1）報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。なお、事業セグメントの集約は行っていません。

当社グループは、国内外で工作機械の製造及び販売を行っております。製造・販売体制を基礎とした所在地別のセグメントから構成されており、「日本」、「中国」、「インド」、「韓国」、および「その他」の各グループ会社の所在地を報告セグメントとしております。

（2）セグメント収益及び業績

セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	中国	インド	韓国	その他	計		
売上収益								
外部収益	10,797	35,812	1,154	1,111	300	49,176	—	49,176
セグメント間収益	6,708	4,742	3	40	20	11,516	△11,516	—
合計	17,506	40,555	1,158	1,151	320	60,692	△11,516	49,176
セグメント利益（△損失）	1,420	8,997	0	165	△11	10,573	△25	10,547
その他の収益・費用（純額）	—	—	—	—	—	—	—	260
営業利益	—	—	—	—	—	—	—	10,808
金融収益・費用（純額）	—	—	—	—	—	—	—	△91
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	10,716

（注）1．セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

2．セグメント利益の調整額△25百万円は、未実現利益の調整等であります。

当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	中国	インド	韓国	その他	計		
売上収益								
外部収益	11,277	33,374	2,162	705	445	47,965	—	47,965
セグメント間収益	5,957	10,460	—	23	65	16,506	△16,506	—
合計	17,235	43,834	2,162	729	511	64,472	△16,506	47,965
セグメント利益	519	7,856	1	23	62	8,463	△592	7,870
その他の収益・費用 (純額)	—	—	—	—	—	—	—	734
営業利益	—	—	—	—	—	—	—	8,604
金融収益・費用 (純額)	—	—	—	—	—	—	—	181
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	8,786

(注) 1. セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

2. セグメント利益の調整額△592百万円は、未実現利益の調整等であります。

3. 補足説明資料

(1) 海外売上収益

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
中国	35,036	33,086
アジア	6,735	4,347
米国	2,057	2,974
欧州	1,566	3,339
海外売上収益	45,396	43,747
売上収益	49,176	47,965
海外売上収益比率 (%)	92.3	91.2

(注) 売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 連結販売実績

主要な製品ラインによる収益の分解と報告セグメントとの関連は以下のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	日本	中国	インド	韓国	その他	合計
主要な製品ライン						
自動旋盤	8,252	31,423	1,062	1,070	251	42,059
研削盤	556	1,518	40	—	—	2,115
マシニングセンタ・転造盤・専用機	683	2,140	15	—	1	2,841
その他	1,304	730	36	40	48	2,160
合計	10,797	35,812	1,154	1,111	300	49,176

(注) 主要な製品ラインのその他には、部品、サービス等が含まれております。

当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	日本	中国	インド	韓国	その他	合計
主要な製品ライン						
自動旋盤	9,106	27,902	2,029	660	358	40,057
研削盤	422	1,511	65	—	—	1,999
マシニングセンタ・転造盤・専用機	316	2,986	5	—	—	3,308
その他	1,432	972	61	45	87	2,599
合計	11,277	33,374	2,162	705	445	47,965

(注) 主要な製品ラインのその他には、部品、サービス等が含まれております。